

2026年度日本マスターズ短水路大会 尼崎会場振替大会 開催のご案内

拝啓 貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。
大会の詳細が決まりましたのでご案内します。各チームより、参加選手一人一人にご連絡いただきますようお願いいたします。大会運営に支障をきたさないように、競技の運営内容を熟知の上、ご参加ください。マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るように心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、各参加チームにご配慮・ご協力をお願いします。

敬具

- 【日 程】 2026年5月30日(土)
 【会場案内】 東和薬品 RACTAB ドーム
 所在地：大阪府門真市三ツ島3丁目7番16号
 室内：飛び込みプール 25m×6レーン アッププール 25m×2レーン
 【交通】 大阪メトロ 鶴見緑地線「門真南」駅 下車すぐ
 ※お車でのご来館はご遠慮ください。

【スケジュール】

開場時間	8:00
メインプールアップ	8:05 ~ 9:15
競技役員打ち合わせ	8:30
公式スタート練習	8:50 ~ 9:15
競技開始	9:30
競技終了	14:59
閉館予定時間	15:30

【重要】

- ※ 午前中一般利用者が50mプールを利用しています。更衣室は男女ともAの部屋をご利用ください。
- ※ 本大会はADカードのない方のご入場はできません。
- ※ 介助者が必要な場合は、事前に「出場申告用紙」に記載の上、介助者ADを申請してください。
- ※ 入場時は整理券を配布する予定です。
- ※ 来場をご希望の方の入場は、大会入場口で「来場者AD申請用紙」をご提出していただき、来場者ADカードをお受け取りください。
- ※ 参加賞は大会受付でお渡しします。ADカードのQRコードをかざしてお受け取りください。
- ※ 事前にプログラムを購入されている方は、大会受付で引換券をお渡しの上お受け取りください。

出場される種目のヒートシート（組・レーン）＆リザルトは
下記 URL または QR コードを読み取りご確認ください。

<https://www.tdsystem.co.jp/ProList.php?Y=2026&M=05&GL=O&G=116>



【主催者・主管からの連絡事項】

■（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則（抜粋）（カッコ内：競技規則条項）

1. 出発について（背泳ぎを除く）
 - a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台・プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。（第4条1項）
 - b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。（第4条1項）
 - c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、少なくとも一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁に付ける。（第4条1項）
 - d. 出発合図の前にスタートの動作を開始した競技者は失格となる。（第4条3項）
2. 自由形について
競技中は泳者の体の一部が常に水面上に出ているなければならない。折り返しの間、スタート後・折り返し後の壁から15m以内の距離では体が完全に水没してもよいが、壁から15m地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。（第5条3項）
3. 背泳ぎについて
バックストロークレッジを使用する場合は、両足のつま先の少なくともそれぞれ一本はタッチ板に接していなければならない。（第6条1項）
4. 平泳ぎについて
 - a. 両腕の動作は、同時に行われなければならない、交互に動かしてはならない。（第7条2項）
 - b. 両脚の動作は、同時でなければならない、交互に動かしてはならない。（第7条4項）
5. バタフライについて
 - a. 全ての足の上下動作は同時に行われなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。（第8条3項）
 - b. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回の蹴りと後方への一かきが許される。スタート後、折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールまで体は水面上に出ているなければならない。（第8条5項）
6. メドレー競技について
個人メドレーでは、自由形の際に壁から足が離れたときはあおむけの状態であってもよいが、うつぶせの状態になるまでは、バタフライの蹴りも含めていかなる足の蹴りも行ってはならない。（第9条1項）
7. 競技終了後の退水について
泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他の妨害行為をした場合も失格となる。（第10条9項）
8. リレー競技の第1泳者の記録について
4×25mのリレー競技を除き、リレー競技の第1泳者の記録は新記録に申請することができる。（第13条5項）
9. 水着の規定について
競技会で着用できる水着等は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。（第15条1項）

【進行予定】

No.	競技種目	予定時間	No.	競技種目	予定時間
1	女子200m個人メドレー	9:30	19	女子100m個人メドレー	11:28
2	男子200m個人メドレー	9:38	20	男子100m個人メドレー	11:39
3	女子100m自由形	9:45		休憩(予定 60分)	11:50
4	男子100m自由形	9:54	21	女子 50m自由形	12:50
5	女子100m平泳ぎ	10:05	22	男子 50m自由形	12:59
6	男子100m平泳ぎ	10:13	23	女子 50m平泳ぎ	13:09
7	女子100m背泳ぎ	10:20	24	男子 50m平泳ぎ	13:15
8	男子100m背泳ぎ	10:29	25	女子 50m背泳ぎ	13:22
9	女子100mバタフライ	10:33	26	男子 50m背泳ぎ	13:26
10	男子100mバタフライ	10:36	27	女子 50mバタフライ	13:32
	休憩(予定 20分)	10:40	28	男子 50mバタフライ	13:36
11	女子 25m自由形	11:00		休憩(予定 20分)	13:41
12	男子 25m自由形	11:06	29	女子 400m自由形	14:00
13	女子 25m平泳ぎ	11:12	30	男子 400m自由形	14:24
14	男子 25m平泳ぎ	11:15		競技終了予定時間	14:58
15	女子 25m背泳ぎ	11:18			
16	男子 25m背泳ぎ	11:22			
17	女子 25mバタフライ	11:23			
18	男子 25mバタフライ	11:26			

- ※ 上記、進行予定は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。
- ※ 競技の進行に関わらず、休憩後の開始時間は変更いたしません。
- ※ 招集所へは混雑を防ぐため、あまり早い時間に集まることのないようお願いします。
- ※ 予定時間に近づいたら(20分前)、競技の進行状況を確認の上、遅れることのないようお越してください。
- ※ 11:50の休憩時間はダッシュレーンを設けます。常時アップのレーンにはダッシュレーンは設けません。
- ※ 競技会は飛び込みプールエリアのみとなります。50mプールは午前中通常営業をされていますので、立ち入れません。
- ※ 更衣室も一部利用できません。男女ともAのエリアをご利用ください。
- ※ 更衣室のロッカー使用を希望される方は必ず「有料個人ロッカー申請書」にご記入の上、大会受付にて手続きください。

【競技上の注意】

- 1 競技は、(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施します。
- 2 年齢は、暦年齢(2026年12月31日現在の年齢)とします。
- 3 競技は、全て男女別・年齢区別のタイムレース決勝とします。25m・50m・100mの各種目は、エントリーに従い男女別・年齢区別に組み分けを行い高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により一部複数の年齢区分で組み分けを行う組もあります。また、200m個人メドレー・400m自由形は、年齢区分に関わりなく男女別・エントリータイム順に組み分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。
- 4 エントリータイムはお申し込み時に申告されていますが、競技進行を速やかに行う上で明らかに申告タイムが違う場合(1分以上)は訂正用紙に記入の上、リソリューションデスクへ申告してください。

<水着の規定>

- 1) マスターズ水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。
- 2) 日本新記録・世界新記録の公認には、WORLD AQUATICS 承認水着の着用が必要です。

- 3) 速力・浮力または耐久力を助けるような道具もしくは水着（例えば、水かきのある手袋・フィン・パワーバンド・粘着性のあるもの等）は使用・着用できません。外せるものはすべて外してください。またデザイン等で危険が想定される装飾品（石が付いているものなど）については安全上使用いただかないようお願いします。
- 4) 水着は1枚のみの着用となります。セパレート水着の着用はできません。

5 ADカード（選手・チーム責任者・競技役員・介助者・来場者）について

- 1) ADカードは、日本マスターズ水泳短水路大会尼崎会場振替大会の参加選手・責任者・競技役員・介助者・来場者であることを証明する大切なものです。プールへの入場時、招集受付、賞状の受け取りの際など、大会中必要になります。会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- 2) 来場者（応援者）ADカードを発行しております。大会入場口で「来場者AD申請用紙」をご提出していただき、来場者ADカードをお受け取りください。
- 3) ADカードを紛失および忘れた場合は、再発行所（大会受付）にて再発行を受けてください。再発行には、再発行料500円が必要となります。
- 4) チームへはチーム責任者ADカードを1枚同封しています。
- 5) 本大会では、ADカードが写真撮影許可証を兼ねています。必ず見える位置に携帯してください。
- 6) チーム責任者ADカードでの入場は18歳以上の方に限らせていただきます。

6 入 場・受 付

入場時、入場口にてADカードを確認します。再入場の際も確認しますので、首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。

出場選手全員に参加賞を授与します。

プログラム（予約分）は下記の手順で、大会期間中にお引き換えください。大会終了後や引換券がない場合は受け取れません。

- 1) 参加賞（選手全員） 参加選手には、入場後参加賞引換所でお渡しします。
ADカードのQRコードをかざしてお受け取りください。
- 2) プログラム（予約分） 購入者は「プログラム引換券」を大会受付に提出し、お受け取りください。

7 テクニカルミーティング（チームリーダーミーティング）

テクニカルミーティングは行いません。

チーム責任者または代理の方は、2次要項（本ご案内）をご確認の上連絡事項を出場選手に伝えてください。変更があれば、マスターズスイムミートホームページまたは、当日通告でご連絡します。

8 招 集

- 1) 招集所は、更衣室側飛び込みプールと50mプールの間にあります。
- 2) 招集所へは、
選手はADカードを持参してください。QRコードを読み取ります。
 - ① 25m種目は、出場する組の7レース前まで
 - ② 50m・100m・200m種目は、出場する組の5レース前まで
 - ③ 400m種目は、2レース前までにお越してください。競技の進行をご確認の上、招集に遅れないようご注意ください。
※ 招集所へは早めに集まることのないようお願いします。
※ 最初の種目は、9時15分より招集を開始します。
- 3) 招集所では、以下の手順で受け付けします。
 - ① 「種目名・O組・選手名」がスクリーンに表示されます。
 - ② 自身の出場する組が表示されたら直ちに招集員にADカードを提示し、出場チェックを受けてください。
 - ③ 水着の確認を受けて、指示に従い並んでください。※ 自分の組・レーンは忘れないように、また、間違いのないように申告してください。組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となります。
- 4) 招集受け付けを済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場できません。
- 5) ADカードや服などの荷物は袋に入れ脱衣籠に、25m種目は招集所に持って入れないため、手荷物置き場に置いてください。レース終了後、自分の手荷物を確認しお持ち帰りください。取り違いのないように袋に名前を大きく書くなど工夫をお願いします。

6) 大会に出場する選手は『ADカード』をチーム責任者より必ずお受け取りください。

※ レース後『ADカード』を忘れないようお持ち帰りください。

※ お忘れの『ADカード』は大会受付で保管します。

9 スタート/プールからの退水について

<スタート>

- 1) 25m種目を除きオーバー・ザ・トップ方式で行います。
※ オーバー・ザ・トップ方式とはゴール後選手は、自レーンに留まり、次の組の選手がスタートしてから退水する方式です。
- 2) マスターズ水泳のスタートでは背泳ぎ以外の種目は、A.スタート台上、B.プールデッキ、C.水中からスタートすることができます。はじめて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- 3) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに用意されている「水浴び用バケツ」を使用してください。
- 4) バックストロークレッジは、背泳ぎ種目にて使用できます。選手席に入場したら、ただちにバックストロークレッジの高さ調整を行ってください。また、使用しない場合は入場後速やかに、折返監察員に申し出て、レッジを上げてもらってください。最終チェックとして入水前にご自身でバックストロークレッジの装着確認を行ってください。使用するのに設置されていない場合は、入水前に速やかに競技役員に伝えてください。

< プールからの退水方法 >

- 1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水してください。
- 2) ゴール後、25m種目を除き、退水する側のレーンロープにつかまりタッチ板に触れないよう水中で待機、次の組がスタートしてから退水してください。
- 3) 25m種目はゴールタッチ後、すぐに次の組がスタートします。タッチ板に触れることのないよう競技役員の指示に従い、速やかに横へ移動し退水してください。
- 4) 2～4レーンの泳者は2レーン側、5～7レーンの泳者は7レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。

10 ウォーミングアップ/スタート練習

大会期間中のウォーミングアップ・公式スタート練習の時間は次表のとおりです。

メインプール		アッププール	
水深：2m（水深台は上り口のみ）		水深：2m（水深台は上り口のみ）	
ウォーミングアップ	8：05～9：15	ウォーミングアップ	8：05～競技終了
ダッシュレーン	2・3レーン（8：50まで）		飛び込み台側2レーン
公式スタート練習	8：50～9：15（2～7レーン）		7レーン横は退水専用レーン

- 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。
- **ダッシュレーン**は、スタート側からの一方通行での利用とします。
- 公式スタート練習の指定レーン変更の場合は、当日通告より発表します。なお、公式スタート練習はスタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。初心者の方の飛び込み練習はご遠慮ください。

11 表彰記録

- 1) 出場選手全員に参加賞を授与します。（参加賞引換所にてお渡し）
- 2) 公認された記録は、（一社）日本マスターズ水泳協会ホームページより「公認記録証」として印刷できます。詳細は、協会ホームページでご確認ください。
- 3) 各種目・各年齢区分の個人種目1～8位、リレー種目1～3位に賞状を授与します。ご自身がADカードをお持ちのうえ、大会終了までに表彰所でお受け取りください。
※ チーム代表の方が、出場選手の賞状を代わりに受け取る場合は、その選手のADカードが必要です。
- 4) 記録は、男女別・種目別・年齢区分別のランキング形式でマスターズスイムミートホームページにて発表します。

- 5) 世界記録・日本記録の公認には、国際水泳連盟（WORLD AQUATICS）承認水着の着用が必須です。また、はじめて世界記録を樹立される方は、生年月日を証明する「パスポート」「住民票」のいずれかのコピーが必要となりますので準備してください。なお、日本記録の場合は、「運転免許証」「マイナンバーカード」のコピーも可となります。
※ 水着の規定は（一社）日本マスターズ水泳協会ホームページで確認してください。
- 6) マスターズ水泳世界記録（2026年1月1日付）を樹立した選手には「世界新記録証・記念バッジ」を表彰式にて授与します。株式会社ヒカリスポーツ様より記念品が贈られます。
- 7) マスターズ水泳日本記録（2026年1月1日付）を樹立した選手には「日本新記録証・記念バッジ」を表彰式にて授与します。株式会社ヒカリスポーツ様より記念品が贈られます。

1.2 申告/抗議

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の1時間前までにリゾリューションデスクへご申告ください。お申し込み時に申告された方で当日再確認が必要であると連絡を受けている方もリゾリューションデスクへお越しください。

1) テープ等をされる方

提出書類：出場申告用紙 ＜審判長の確認が必要です＞

※ ケガによって必要な場合、審判長の許可があれば1本または2本の手の指、足の指へのテープが認められます。必要な場合は必ず申告してください。

※ その他のテープ等は、競技規則上認められません。やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は、使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でリゾリューションデスクへお越しください（指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は許可できません）。

2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告用紙 ＜審判長の確認が必要です＞

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

3) 出場に介助が必要な方

提出書類：出場申告用紙

※ チームから介助者を帯同をしてください。その際、介助者は招集席からスタート席まで選手に付くことはできませんが、スタートの介助はできません（台上に上がる際に補助をすること、一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

4) 世界記録挑戦時にレース中の挑戦コールを希望する方およびチーム

提出書類：世界記録申請用紙

<抗議について>

次の場合、競技に関する抗議ができます。

- 1) 規則や競技会における規定が、順守されていなかった場合。
- 2) 発生事象が、競技会の主催者や他の競技者によって引き起こされた場合。
- 3) 審判長の判断に納得できない場合。ただし、明らかな事実に対する抗議は認められない。

抗議は、抗議書を提出しなければなりません。抗議書の提出は、（一社）日本マスターズ水泳協会へ登録しているチーム責任者が行ってください。

チーム責任者以外は抗議できません。

競技開始前にあらかじめ予見される事項についての抗議は、審判長の競技開始の合図が発せられる前までに提出してください。

競技の失格内容や状況等についての抗議は、ランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料として預かり金50,000円を添えてリゾリューションデスクに提出してください。

提出された抗議書は審判長が検討し、抗議を棄却した場合は、審判長が口頭で説明します。

審判長の下した判断に不服がある場合は、大会総務に申し立てをすることができます。

審判長の判断に異議がない場合、預かり金は、主催団体に徴収されます。

大会総務は、抗議書の内容を踏まえて、関係した担当者等から聞き取りをした上で最終的な裁定を行います。

大会総務が下した裁定は、最終のものとなり、裁定結果はチーム責任者に対して説明されます。

抗議が受理された場合、従前の審判長判断は取り消され、預かり金は返却されます。抗議が棄却された場合、預かり金は主催団体に徴収されます。

大会総務において裁定された結果は最終的な裁定である為、異議は認められません。

※チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。

※その他、違反問い合わせについては選手本人からでも可能です指定用紙に記入のうえ、リゾリューションデスクにお申し出ください。

1.3 貴重品の管理について

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございましたら一切責任は負えません。

本大会は、チームへのロッカー貸し出しはありません。ご希望の方は個人でご利用ください。

個人でロッカーの使用を希望される方は有料（500円）にて大会用更衣室内ロッカーを貸し出しします。

希望者は別紙「有料個人ロッカー申請書」にご記入の上、大会受付にて手続きください。数に限りがありますので予めご承知おきください。

1.4 選手控室

選手席は、競技プール側（飛び込みプール側）観客席となります。観客席の最前列は、危険防止のため使用禁止とします。館内は冷えますので、温かい服装をお勧めします。各チーム譲り合ってください。観客席での水着姿や更衣は禁止です。

観客席・観客席通路でのシート敷き、場所取りはできません。シートを敷く場合は、更衣室側観客席裏の通路の窓側から約2mまででご利用ください。チームで譲り合ってください。

注）観客席役員室側（北側）裏の通路は他団体使用の為使用できません。

注）場所取りとは、荷物・テープ・シート・タオル等を置きスペースを確保すること。

1.5 更衣室

1) 更衣室のロッカーは使用禁止です。不正使用しロッカーが開かなくなった場合、大会終了後に対応します。ご了承ください。

2) ロッカーの利用をご希望の方は、大会受付にて有料個人ロッカー（1日500円）の貸し出しをしております。是非ご利用ください。

3) 更衣室内は男女ともAの部屋をご利用ください。Bの部屋は有料ロッカー専用となります。C・D・Eの部屋は一般利用となりますのでご利用いただけません。

1.6 カメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影許可について

観覧席・選手控え室での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合はその指示に従ってください。プールサイドでの撮影はできませんので予めご承知おきください。また不審な人物を確認した場合は、競技役員へお知らせください。

【施設上の注意】

- 1 会場内での喫煙は禁止です。
- 2 ごみは各チームで持ち帰ってください。必ず、ごみ袋をご持参ください。館内にはごみ箱がありません。また門真南駅や近隣のごみ箱に捨てることのないようお願いいたします。今後の大会開催に支障が出ることも考えられますので、くれぐれも自宅での処分をお願いします。
- 3 プールサイド・更衣室以外での水着姿は禁止です。マナーを守っていただきますようお願いいたします。
- 4 駐車場や施設周辺が混み合い競技に出場できない場合がありますので、車での来場はご遠慮ください。
- 5 その他施設は、他の団体が使用されています。マスタース関係者は立ち入り禁止となります。
- 6 会場内での盗難等については一切責任を負えません。貴重品は持参しないようお願いいたします。

【その他】

- 1 リザルトはADカードに記載のQRコードでご確認いただけます。
- 2 大会期間中は忘れ物のないように毎日確認してください。忘れ物は大会期間中大会受付にて保管しています。大会終了後1週間で廃棄処分します。衛生的に問題のあるものは大会終了後に持ち帰らず処分させていただきます。

- 3 お申し込み時およびADカードに記載の大会当日緊急時の連絡先は、事故・怪我の発生など万が一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ・ 責任者が会場へ同行される場合：出場者全員の緊急時の連絡先を把握しお持ちください。
 - ・ 責任者が会場へ同行されない場合：緊急時に選手のご家族に連絡が取れるよう準備してください。※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- 4 私的営業活動の停止
大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布・集客活動等を行うことは禁止です。
- 5 不可抗力による中止の際の対応
大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加賞」「プログラム（申込み分）」はチームへお渡ししますが、申込料は返金できません。
- 6 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては、以下のとおりです。
 - <個人情報>
 - ・ プログラム、リザルト作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・ 競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。
 - <肖像>
 - ・ 大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
 - ・ 大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は、主催団体・主管団体に帰属します。
- 7 本大会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。なお、撮影許可証は会場内での撮影を許可するものであり、これらの権利を許諾するものではありません。

【健康管理】

- 1 大会中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。
水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。
- 2 会場内で体調不良やけがをした場合は、医務室にて応急処置を行います。
救護係の判断により、病院での診断を勧められたり、救急車などで緊急病院に搬送されたりした場合、その治療費は全て個人の負担となります。
- 3 当日、自身の体調に不安を感じたら来場いただかないようお願いいたします。到着後に体調に不安を感じることがないように、来場前の判断は慎重にお願いします。
- 4 大会中、大会医務委員により出場停止の勧告がされた場合は、その指示に従ってください。
- 5 事故予防標語「マスターズ キーワード9」の実践をお願いします。
- 6 万が一に備え、保険証をご持参ください。

大会出場にあたっての注意

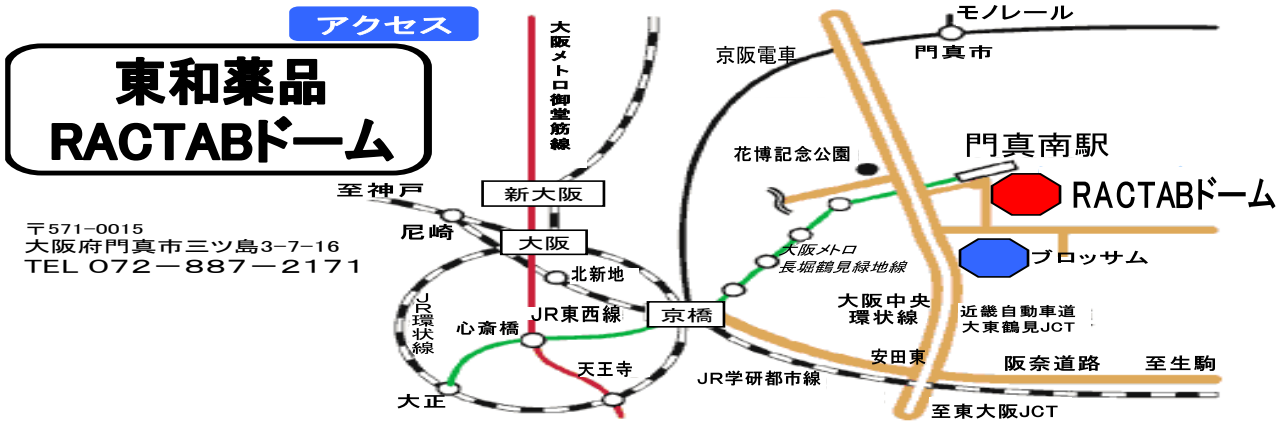
競技の進行を速やかに行えるよう、以下の事項について参加チーム及び選手の方に特にご理解とご協力をお願いします。

- 1) 今大会は『ADカード』のない方は入場できません。入場の際は『ADカード』の提示が必要です。忘れないようご注意ください。再入場時も同様です。
- 2) 「ADカード」は会場内でもホルダーなどに入れ、必ず首からかけるなど見える位置にお付けください。ADカードの両面が確認できるよう、ホルダー内に不要なものは入れないようご注意ください。
- 3) 『ADカード』は郵送しております。必ず選手にお渡ししてください。入場時または招集所で確認します。
- 4) 「ADカード」を紛失および忘れた場合は、リソリューションデスクにて再発行をうけてください。再発行には、500円が必要となります。
- 5) 「開催のご案内」(2次要項)を充分ご理解のうえ、ご参加ください。
- 6) レース終了後(25m種目以外)、自分のレーンでレーンロープにつかまり次の組がスタートしてからタッチ板に触れないように気をつけて、両サイドからプールサイドへお上がりください。なお、この際、役員の指示を最優先として従ってください。ゴール後速やかに退水を行っていただく場合もあります。
※ 2レーン～4レーンは2レーン側へ退水。5レーン～7レーンは7レーン側へ退水します。タッチ板から離れて退水する側のレーンロープにつかまってお待ちください。退水の際、タッチ板に触れないよう移動してください。
- 7) 毎回不法駐車で会場及び近隣の方に迷惑をかけています。車での来場は禁止です。
- 8) 大会中に出ましたごみは各自でお持ち帰りください。帰る際に東和薬品RAC TABドーム付近(駅など)で捨てることのないようお願いします。
- 9) プールサイド、更衣室は土足禁止です。素足でご利用ください。プールサイドのみ裏白の汚れていない上履きの使用は可能とします(サンダル不可)。ただし、役員より汚れていると判断された場合は使用できません。
- 10) 競技役員は各チームよりボランティア役員のご協力いただいております。競技役員から指示があった場合、速やかに従い行動していただきますようお願いいたします。
- 11) マスターズ水泳大会での盗難事故が多くなっております。特に朝のウォーミングアップ中の被害が多くプールサイドや観客席の椅子の上などに貴重品を入れた袋を放置しないでください。ほんの一瞬目を放した際に被害に遭った方もいらっしゃいます。できるだけ高額なものはお持ちにならないようお願いいたします。
- 12) 貴重品をお持ちの方はラクタブドームの有料貴重品BOX(1階E1777)の利用や貴重品保管用ロッカーの使用をお勧めします。特に、お一人で参加の方はご利用ください。個人で使用いただけるよう有料(500円)にて更衣室内ロッカーがございますのでご利用ください。
- 13) 25m種目の際、招集所へは大きな荷物を持ち込まないようお願いいたします。

<ご注意ください・・・最近、良くある失格の例>

※25m種目、50m種目で、自分の組を間違えて泳ぎ失格になることが多くあります。レース前に自分の組とレーンを確認の上、レース前にくれぐれも間違いのないようにしてください。

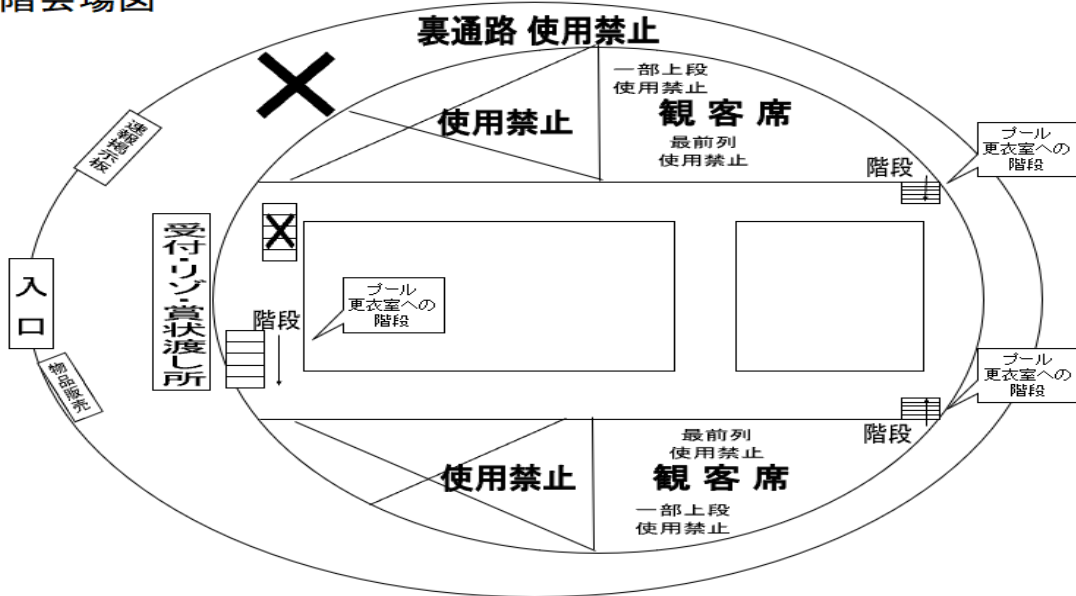
MAP



【交通の案内】

- ※新大阪駅より、約40分から50分
- ①JR東海道・山陽本線にて「大阪駅」へ。
- ②大阪駅で環状線外回りに乗り換え3つ目の「京橋駅」下車。
- ③大阪メトロ長堀鶴見緑地線「京橋駅」へ移動（約3分）。
- 「京橋駅」より5つ目の「門真南駅」（終点）下車。徒歩1分
- ※大阪駅より、約30分から40分
上記②から同じ。

2階会場図



1階会場図

